



For Immediate Publication

R&AとUSGAはグリーンリーディング資料の使用についての制限をまとめました。

パッティンググリーンマップのサイズと縮尺についての制限が設けられましたが、プレーヤーやキャディーによる手書きのメモは引き続き認められます。

2018年10月15日、スコットランド、セントアンドリュースとUSA、ニュージャージー州・リバティーコーナー: R&AとUSGAは2019年1月1日から施行されるゴルフのグリーンリーディング資料の使用に関する最終的な解釈を発表しました。

この規則4.3(用具の使用)の新しい解釈は、6週間の意見聴取期間を経て採用されました。そうした資料を使用できる方法を定める一方で、自分の判断力でグリーンを読むというゴルファーの能力は保持すべき本質的な技量であるという統括団体の見解を再確認しています。

この解釈ではラウンド中にプレーヤーがパッティンググリーンの自分のラインを読む支援として使うことができる詳細なパッティンググリーンマップや同様の電子的/デジタル資料のサイズと縮尺を制限しています。

デービッド・リックマン氏(R&A エグゼクティブディレクター・ガバナンス)は、「私たちはこの6週間の期間に、この制限をまとめるための手助けとなるとても有益なフィードバックを受け取りました。プレーヤーの技量と判断力がグリーンを読むときの主要な成功要素であるようにすることが重要です。この新しい解釈はその過程の第一歩であり、さらなる行動が必要であるかどうかを評価するために2019年にも引き続きグリーンリーディング資料の見直しを行っていきます。」と述べています。

トーマス・ペーゲル氏(USGAシニアマネージングディレクター・ガバナンス)は「こうした最新の修正はこの解釈を理解してコースで適用しやすくするととても実質的な変更を規定しています。ゴルファーがゲームを楽しむ支援となる情報は引き続き認められる一方で、私たちはグリーンを読むという本質的な技量を守る明確な解釈を特定する過程を通じて私たちが作業していく際にフィードバックを寄せてくれたすべての方々の意欲に感謝しています。」と述べています。

ゴルファーはパッティンググリーンマップや他のパッティンググリーン情報を引き続き使うことができますが、下記の制約を受けます:

- パッティンググリーンの画像の縮尺は5ヤードに対して3/8インチ(1:480)以下に制限される(「縮尺」の制限)。
- パッティンググリーンのマップや画像を含む本や他の紙は4 ¼ インチ(10.8cm) × 7インチ(17.8cm)を超えてはならない(「サイズ」の制限)。ただし、1枚の紙に9ホール(あるいはそれ以上)を表示している「ホールロケーションシート」は、単一のパッティンググリーンの画像が縮尺の制限に適っていることを条件にそれよりも大きくてもよい。
- プレーヤーが普段装着している度付き眼鏡やコンタクトレンズ以外でパッティンググリーン情報を拡大することは認められない。
- パッティンググリーンについて手描きやメモで書き入れた情報はサイズ制限に適った本や紙にプレーヤーやそのキャディーが自分で書き込む場合にだけ認められる。

この最終的な解釈は電子的あるいはデジタルのパッティンググリーンマップは紙ベースの資料と同じ制限に従ってなければならないことも明確に定めています。プレーヤーは下記を含むこの制限の目的に適合しない機器を使用すると規則4.3の違反となります。

- 縮尺やサイズの制限を超えてグリーンの詳細のサイズを拡大するもの。
- プレーヤーの球の位置(あるいは推定位置)に基づく推奨されるプレーの線を提示するもの(規則4.3a(1)参照)

意見聴取期間を経て当初の提案になされたいくつかの変更で削除されたのは、(1)4%という最小傾斜表示制限と(2)詳細なグリーンマップのコピーや複製を作成するための手描きのノートを使うことの禁止です。

当初の提案に加えられた新しい事項は、(1)印刷した本や資料のサイズの制限(ポケットサイズに限定)、(2)パッティンググリーン情報を拡大することの禁止、(3)手描きやメモで書き入れた情報はサイズ制限に適った本や紙にプレーヤーやそのキャディーが自分で書き込まなければならないという要件を含みます。

R&AとUSGAは更なる修正が必要かどうかを検討するために、この新しい解釈の影響を確認するときにはグリーンリーディング資料の将来的な進展と使用を引き続き評価していきます。

新しい規則についてのさらなる情報は[www.RandA.org](http://www.RandA.org) や [www.USGA.org](http://www.USGA.org)を閲覧してください。

### **編集者への注:**

#### **R&Aについて**

セントアンドリュースに本拠地を構えるR&Aは、The Open、エリートアマチュアイベント、国際マッチ、そしてランキングを運営しています。R&AとUSGAは共同してゴルフというスポーツを世界的に統轄しており、それぞれ別の管轄下で運営しながらも、ひとつのゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行することの責任を分かち合っています。R&Aはアメリカ合衆国とメキシコを除く全世界を管轄しており、155のアマチュアやプロフェッショナルの団体の同意を得て、143ヶ国で3,600万人を超えるゴルファーのために活動しています。

R&Aはゴルフのための活動に責任を持っており、国際的なこのスポーツの成長と持続可能なゴルフ施設の開発やマネージメントを支援しています。

R&Aについてのさらなる情報は [www.randa.org](http://www.randa.org) にアクセスしてください。

#### **USGAについて**

USGA は10 のナショナルアマチュアチャンピオンシップと2つのステート(州)チームチャンピオンシップ、そして国際マッチに加えて、U.S.オープン、U.S.女子オープン、そしてU.S.シニアオープンを開催し、世界中のプレーヤーやファンを魅了しています。R&A と共に、USGA はこのゲームを世界的に統轄しており、共同してゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行したり、世界アマチュアゴルフランキングを運営しています。活動管轄はアメリカ合衆国、その準州、そしてメキシコとなります。

USGA は持続可能なゴルフコース管理方法の開発と支援における世界的な権威団体の1つです。USGA はこのゲームの歴史の主要な管財人であり、USGA基金のサービス展開と活動を通じてゴルフの発展に投資しています。加えて、USGA のコースレーティングとハンディキャップシステムは6つの大陸で使われています。

USGAに関するさらなる情報は [www.usga.org](http://www.usga.org) にアクセスしてください。

### **メディア連絡先:**

Mike Woodcock, Director of Corporate Communications, The R&A

[mikewoodcock@randa.org](mailto:mikewoodcock@randa.org) +44(0)7584 071 246

Janeen Driscoll, USGA Director of Communications

[jdriscoll@usga.org](mailto:jdriscoll@usga.org) +001 910-690-9711